

■白洲次郎 英国貴族のダンディズムを武器に、吉田茂の懐刀としてGHQと渡り合い、日本復興の切札通産省を創設。
しらすじろう
教科書疑獄・1902＝ 兵庫県武庫郡精道村(芦屋市)で、代々三田藩の儒官を務め、祖父は大参事にもなった名家の次男に生まれる。
兄尚蔵・姉枝子。
日露戦争始・1904＝ 2歳：妹福子が誕生
日露戦争終・1905＝ 3歳：父とはなじまず、母について育つ。

アララギ 創刊・1908＝ 6歳：精道小学校に入学。

大逆事件判決1911＝ 9歳：妹三子が誕生。
明治天皇没・1912＝10歳：

第一次大戦始1914＝12歳：神戸一中入学。

祖父が神戸女学院創立に関わったことから、白洲家に外国人女性教師が寄宿していて、兄弟みな、自然に英語を学ぶとともに、欧米に憧れるようになる。

ベルサイユ条約・1919＝17歳：神戸一中卒業。
大暴落・・・1920＝18歳：英国に渡航。まもなく京都帝大を卒業した兄尚蔵も来英し、オックスフォード大学に入学。
原敬首相暗殺1921＝19歳：叔父白洲十平が死去。
水平社結成・1922＝20歳：ケンブリッジ大学最難関のクレア・カレッジに入学。イギリスでもまだ少なかったベントレーを購入。貴族の子ロビンを助けて終生の友となり、ドライブに連れ回すとともに、夏休みには彼の城館に宿泊。
関東大震災・1923＝21歳：ケンブリッジ大学クレア・カレッジ卒業後も、潤沢な仕送りを受けて、そのまま大学生活しながら遊び回る一方、社会問題に目覚めた兄がロンドンの貧民窟に住み始めるなか、
護憲三派圧勝1924＝22歳：金融恐慌で白洲商店が倒産し、急遽帰国。
治安維持法・1925＝23歳：{ジャパン・アドバタイザー}に入社し、京都での第三回太平洋会議に参加。樺山資紀伯爵の孫正子と見合い、互いに一目惚れして結婚。その縁で吉田茂と運命的出会い。正子の母常子が死去。
共産党事件・1928＝26歳：海軍軍縮条約1930＝28歳：叔父白洲長平没。
世界恐慌・・・1929＝27歳：満州事変・・・1931＝29歳：長男春正誕生。叔父白洲純平が死去。白洲家への仕送りで家計不足のところ、ケンブリッジ学友の紹介で、
{セール・フレーザー商会}に破格の報酬で招かれ、取締役就任。会計など必死に勉強して職務に励む。
帝人疑獄事件1934＝32歳：この年、ロビンが結婚。
芥川直木賞始1935＝33歳：父文平が死去。
日中戦争始・1937＝35歳：この間、幼なじみの牛場友彦から近衛文麿を紹介される一方、共同漁業社長田村啓三から強く勧誘され、
健保+総動員 1938＝36歳：日本食糧工業の取締役に就任して合併準備、合併後、{日本水産}取締役外地部部长となる。次男兼正誕生。

大政翼賛会・1940＝38歳：長女桂子誕生。
日米開戦・・・1941＝39歳：
・・・1942＝40歳：日本水産を退職。帝国水産理事に就任。南多摩郡鶴川村(町田市)に、茅葺き屋根の農家を買ひ、
創価学会検挙1943＝41歳：戦時体制から身を潜めるべく、その農家を“武相荘”(ぶあいそう)と名づけて、転居。
年金+総武装 1944＝42歳：兄尚蔵が死去。
敗戦・・・1945＝43歳：“武相荘”一部を河上徹太郎に提供。*敗戦後、吉田茂が外相に就任すると、終戦連絡事務局参与に就任。
新憲法公布・1946＝44歳：*以後、日本国憲法制定作業に立ち会い、公職資格審査委員会委員就任するなど、GHQとの交渉に獅子奮迅、終戦連絡事務局次長に昇格。第一次吉田内閣成立し、経済安定本部次長就任。
新憲法施行・1947＝45歳：吉田内閣総辞職し、終戦連絡事務局次長退任。この年、ロビンが離婚。
極東裁判決・1948＝46歳：この年、ロビンが再婚。第2次吉田内閣成立し、初代貿易庁長官に抜擢され、マスコミ取材の的になる。
三大事件・・・1949＝47歳：第3次吉田内閣成立後、貿易庁を改組して通商産業省を設立すると、電力事業再編に取り組み始め、
朝鮮戦争始・1950＝48歳：*吉田の特使として訪米し、吉田・ダレス会談実現などするも、側近政治批判のバッシングが始まり、
独立回復・・・1951＝49歳：この年、ロビンの伯父六世ストラッフォード伯爵が亡くなりロビン爵位継承。ともに九分割が実現をめざして戦う松永安左衛門の奇策で東北電力会長就任、国会で叩かれるも毅然と対処。
メデー事件・1952＝50歳：軽井沢ゴルフ倶楽部理事就任。第4次吉田内閣成立。吉田首相の特使として欧米視察し、ロビンと再会。
テレビ放送始・1953＝51歳：欧米視察。第5次吉田内閣成立。最愛の母よし子が死去。この年から二年間長男春正フランスに留学。
自衛隊発足・1954＝52歳：秩父宮妃を迎えて只見川ダム竣工式。*吉田内閣最後の総辞職で、表舞台から退場。
55年体制始・1955＝53歳：この年、四日市旧海軍燃料廠払い下げ問題。
国連加盟・・・1956＝54歳：
なべ底不況・1957＝55歳：この年、長男春正が川喜多長政の東和(現在の東宝東和)に入社。
美智子妃・・・1959＝57歳：東北電力会長退任。
安保闘争・・・1960＝58歳：

TV宇宙中継始1963＝61歳：吉田茂が政界を引退。

大学紛争始・1965＝63歳：この年、次男兼正が小林秀雄の長女明子と結婚。
いざなぎ景気1966＝64歳：赤坂にマンションを建て、別階に兼正夫妻・春正夫妻も住む
美濃部都知事1967＝65歳：この年、吉田茂が急死し、国葬となる。

石油ショック1973＝71歳：
角栄金脈辞任1974＝72歳：

貿易摩擦始・1980＝78歳：最後の英国旅行し、ロビンと最後に会う。

中曽根内閣・1982＝80歳：軽井沢ゴルフ倶楽部常務理事(現在の理事長)就任。
ドイツノブラット 1983＝81歳：
・・・1984＝82歳：この年、ロビンが死去。
ジャンボ機墜落1985＝83歳：急に妻正子と伊賀・京都旅行後、入院し、葬式無用・戒名不用と言遺して、没した。

北康利「白洲次郎占領を背負った男」、